

TAKE FREE

街と人をつなぐ
フリーマガジン

5年ぶり!

FMアップルウェーブ

防災フェスタ

2024 3/3 SUN
土手町コミュニティパーク

Report 編

その時、どうする!?!

発災時の行動 一知って、備える 防災対策一

石川県能登半島地震(2024年1月1日発生:マグニチュード7.6/最大震度7)では、家屋の損壊や、裏山のがけ崩れなどのほか、沿岸部での地盤変状(隆起)、道路の寸断など甚大な被害がありました。そんな今だからこそ市民の皆様へ災害の備え、発災時の避難の在り方についてどのような行動をすべきかを、イベント会場での実体験コーナーやラジオ番組を通してお伝えしました。

apple stream 弘前ライブニュース
アップルストリーム
Hiroaki Live News applestream.jp

『防災フェスタ』の
もようは
アップルストリームでも
ご覧いただけます



12:30 3月3日(日)
イベント開始30分前

親子で学べる 体験コーナー

01 備え

02 備蓄非常食展示& 試食体験

03 ロープワークにチャレンジ 脱出・救助

災害時、一時避難所となる土手町コミュニティパークに備蓄している非常食の一部を公開! 5年間保存可能で種類も豊富なアルファ化米の非常食から、五目ごはん、ピラフ、ドライカレーなど全5種類を紹介し、来場者の皆様に試食していただきました。



ロープを木や柱に結び付けて行う救助活動、緊急脱出、避難時の安全確保など、災害現場で役立つロープワークの「本結び」や「もやい結び」に挑戦!



04 瓦礫からの救出体験

05 救出・救命

06 心肺蘇生法体験

もしも地震で建物が倒壊したら…。瓦礫の下にいる人の救出方法を学びました。



07 段ボールベッド・トイレ組み立て体験

08 避難所

09 かまどベンチで豚汁炊出しコーナー

初めてでも3分ほどで完成。その強度は300kg(素材によって強度は異なります)で親子で寝ても大丈夫! 避難所での寝苦しさや疲れを緩和する簡易ベッド。その寝心地は?



土手町コミュニティパーク・ポム広場の「かまどベンチ」を使用した炊出しで、来場者の皆さんに温かい豚汁を振る舞いました。寒い避難所での温かい食事の大切さを実感。



今年、5年ぶりの開催となった『防災フェスタ』。雪が降る寒さの厳しい天候だったにも関わらず、開場前の土手町コミュニティパークにはたくさんの皆様の姿が…。昨今の全国各地での災害や年頭の能登半島地震での被災地情報を受けてか、市民の防災意識の高まりがうかがえます。



開場前の土手町コミュニティパーク

FMアップルウェーブ ON AIR
防災カアップ! 『防災フェスタ』
公開生放送 13:00~16:00

イベント会場の賑わいの様子や各体験コーナーを実況しながら、弘前市に暮らす私たちの防災について考えました。

GUEST interview



弘前大学工学部地球環境防災学科 教授 片岡俊一氏

青森県で起こりうる大地震や津波の被害、その際の避難や防災対策についてお話をうかがいました。



会場内生放送サテライトステージ

災害時



土手町コミュニティパークは避難所になります!

敷地内の「かまどベンチ」をはじめ、停電時に施設の照明・エアコンを稼働させる自家発電装置、非常時に飲み物を取り出せる災害用自動販売機の他、屋上には、非常用シェルターとしてスライドルーフを活用した設備を整えています。また、避難者100人が1日滞在できる飲料水と食料を整備し、観光客や買い物客などが被災した際、一時避難所として機能します。

ご協賛社一覧



FMアップルウェーブ開局24周年記念 防災フェスタ2024

ご協賛をいただきました各企業・団体の皆様へ心より感謝申し上げます。

- 医療法人 あきた耳鼻咽喉科クリニック/有限会社 お仏壇の一心堂/有限会社 オフィスフット/株式会社 兼建興業/沢田内科医院/株式会社 東北クリーン/有限会社 二唐刃物鍛造所/BHレンタリース弘前/弘果 弘前中央青果 株式会社/株式会社 弘前公益社/弘前天満宮/弘前モータースクール/富士建設 株式会社/株式会社 マルノ建築設計/豊盃醸造元 三浦酒造/株式会社 南建設/やぎはし腎・泌尿器科医院/株式会社 ゆうネット弘前/吉川建設 株式会社/株式会社 ラグノオささき

五十音順・敬称略